

水を仕事にする

若手社員の1日

東京都下水道サービス

土肥 義裕さん 管路部施工管理第一課西部第一施工管理事務所主事



入社を決めた。

■下水道の エキスパートとして 東京都下水道事業を 補完・代行する東京都下 水道サービス(TGS)。

■1日1回は現場で 状況を確認 土肥さんの1日は、毎 朝8時30分の始業後、事 務所の社員全員で行ミ

■コロナ禍だからこそ 対話を 新型コロナウイルス感 染症の流行に伴い、土肥 さんが勤める西部第一施 工管理事務所も4月から



上司からの熱い指導も



下水道職員健康駅伝大会に出場

水にかかわる仕事は多岐にわたる。 今回、一足先に水の世界で働く先輩た ちの1日に密着。彼らの活躍や生活ス タイルを通して、水の仕事へのイメー ジを描いてみよう。

の知識・経験を深めるた めの制度や体制は整って いる。

「水道という自分が 携わって来たイン フラに関する業務を行う 中で、お客さまである都 民の生活の一端を支えて いることに誇りを感じて います」と仕事に対する 率直な思いを表現。

「就職は自分のやりたい ことに向き合うことが 大切。それに向かって努 力するとは、報われる 可能性を高めてくれると 思います。その際に、社 会生活を営む上で必要 不可欠な「ソーシャルワ ーカー」として働くことを 考えていたけれど、少 しでも同じ仕事を持って いる方が一緒に仕事ができ たら嬉しいな」と学生 生にエールを送った。

感じていたそう。 現在、感染症の拡大 防止のため、人と接触す る機会が制限され、研修 等も中止になるなど難し い面もあるが、若手社員

■1日1回は現場で 状況を確認 土肥さんの1日は、毎 朝8時30分の始業後、事 務所の社員全員で行ミ

■コロナ禍だからこそ 対話を 新型コロナウイルス感 染症の流行に伴い、土肥 さんが勤める西部第一施 工管理事務所も4月から

■下水道工事に携わる 誇りを持って 長年培ってきた経験

とを、貼り紙を通し て周辺住民の方に理解し ていただきました」と述 べています。 現場に向かい、作業員 への声かけや、作業員 への不安の解消など、社 会全体として若手社員 に対する技術継承を推進 しており、土肥さん自身 も少しずつではあるが成 長していることを実

エッセンシャルワーカーとして 少しずつ成長を実感する日々

水道機工

高力 聡史さん プラント事業部技術部上水技術課



■最適な設備を設計 水場などの機械設備事 業設計を担当する部署 だ。まず、要求を満たす

1日のスケジュール表: 8:30~ 始業、10分間ミーティング; 9:00~ 担当現場の安全管理、施工状況確認、受注者との打ち合わせ; 12:00~ お昼休み; 13:00~ 打ち合わせ内容の取りまとめ、工事関係者との打ち合わせ、会議、翌日の工程管理; 17:15 終業

「これは1日の時間までに やる」と決めてから仕事 に臨む。以降はメーカ ーとの電話やメールのやり 取りを積みつつ、計算と 作図をくりくり進めてい くの。

今年の中には課内に 新入社員の後輩ができた。 「技術的には自分も 工程管理については 積極的にアドバイスし、 一緒に工事案件も担当し ている。

この星にSANKI YOU. 省資源・省エネそして再利用をいつも心に、人々のさまざまな快適環境を創り続けてきた三機工業の精神。地球環境のこれからを問われ始めたいま、その精神は、多くの新しい技術に発展し、

さあ、共に未来へ SANKI Recruit 三機工業株式会社 〒104-8506 東京都中央区明石町8-1(聖路加タワー)

続ける。続くために。 続ける。誠実であることを。日々、課題に向き合い、応える。 続ける。協力し合うことを。尊重し合い、多様な知恵と技術で成し遂げる。 続ける。イノベーションすること。しなやかに発想し、挑戦する。 本場に大切なことが続くために。 METAWATER 水・環境インフラを地域とともに支え続ける。 上田 明人